

令和5年度 第4回 萩丘小学校運営協議会

日時：令和5年2月19日 14:30～
会場：萩丘小学校 会議室

<次第>

- 1 開会 (司会：教頭)
- 2 会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 議長の選出
- 5 前期会議録確認
- 6 熟議 (司会：議長)
 - (1) 学校関係者評価 (太田)
 - (2) 令和6年度学校運営の基本方針の説明 (校長)
 - (3) 萩丘小学校いじめ防止基本方針 (教頭)
 - (4) 令和5年度学校運営協議会自己評価 (教頭)
- 7 報告
 - (1) 夢育やらまいかCS加算分の報告 (袴田)
 - (2) 令和5年度のコミュニティ・スクールの取組について
CSコーディネーターより
- 8 連絡、その他
 - ・卒業式、入学式について
 - ・来年度学校運営委員メンバー、萩っ子サポーターズメンバー
- 9 閉会

令和6年度 学校経営構想（案）

1 目指す学校像

「豊かなかわり合い」と「質の高い学び」の中で、自分の良さを発揮し、将来輝くための自分を創る「未来につながる学校」

○今の子供たちを大切に作る学校

助け合い自他を尊重する学校風土の中で、やりたいことに思い切って挑戦し、自分らしさを発揮できる場であるとともに、今の成長課題に温かく寄り添える学校

○未来の子供たちも大切に作る学校

粘り強くやり抜く中で、自分の可能性を見出し自立心や自己実現の力を培う場であるとともに、未来に向けて生きていく力育む学校

2 学校教育目標

「いい顔 いい友 いい学校」 ～かわりの中で自分を磨く子の育成～

◎「いい顔」

小学校は自分の可能性を見出し自立心や自己実現の力を培う場であって、決して他者と比較して自分の力に失望したり、自信を失ったりする場ではありません。「いい顔」とは、子供たちが未来に向けて生きていく力を育むために、ひとりひとり夢や希望をもって生活する姿のことです。

◎「いい友」

自ら未来を切り拓く人材を育むことが学校の大きな役割です。しかし、そこには利己的な思考ではなく、対話的・協働的な姿が根幹にあります。「いい友」とは、人とかわることを大切にし、豊かな感性を働かせながら良好な関係を築こうとする姿のことです。

◎「いい学校」

私たちの目の前の子供たちは、かけがえない命があり、大きな可能性をもっています。子供たちの命を守ることはもちろん、健やかに成長するために学校はあらゆる知恵を絞り、子供たちを心から可愛がることを誓います。「いい学校」とは、質的な豊かさを伴いながらも、愛情に満ちた学校の姿のことです。

令和6年度 浜松市立萩丘小学校 グランドデザイン

目指す学校像

「豊かなかわり合い」と「質の高い学び」の中で、自分のよさを発揮し、将来輝くための自分を創る「未来につながる学校」



はままつの人づくり
第3次浜松市教育総合計画
「未来創造への人づくり」
「市民協働による人づくり」



はまごりん

学校教育目標
いい顔 いい友 いい学校
～かわりの中で自分を磨く子の育成～



くすしい

☆重点目標（目指す子供の姿）

知	徳	体	生
考える子 基礎基本を身に付け、自ら課題を見つけて考え、よりよく問題を解決する資質能力を身に付ける子	やさしい子 自分の役割を果たしつつ、協力、協働し、素直な心や思いやる心、感動する心などの豊かな人間性をもつ子。	チャレンジする子 何事にも挑戦し、自分を律して続けることで最後までやり抜きたくましく生きることができる子	自分らしく歩む子 振り返り、自分を見つめながら、自分らしく未来を生き抜く子（自己有用感を高めることができる子）
生きる力（知・徳・体のバランスのとれた力）			
生き抜く力			

☆付きたい力（キャリア教育との関連性）

よりよく学ぶ力 （課題対応能力） ①単元構成（学習計画）の工夫する。 ②かわる場の設定する ③振り返りの視点を明確にする	かかわる力 （人間関係形成・社会形成能力） ①進んであいさつをする。 ②かかわる場を設定し、互いの良さを認め合う。 ③自分の思いを伝え合い、協力して取り組む。	踏み出す力 （自己理解・自己管理能力） ①活動の意義や意味をおさえ、物事を前向きにとらえて、取り組ませる。 ②自分に合った目標を設定し、自分を律して続けさせる。 ③最後までやりぬき、成長した自分に気付けさせる。	なりたい自分を考える力 （キャリアプランニング能力） ①なりたい自分の姿や目標をもたせる。 ②活動の見通しをもたせ、適切な支援をする。 ③活動の振り返りの機会を設定する。
---	--	--	--



研修主題

ひと・もの・こと・自分とのかかわりの中で学びをつなぐ授業の創造

萩丘小学校が大事にすること

個別最適な学び・令和の日本型教育の実践に励みます

たゆまぬ授業改善でわかる楽しい授業をつくります

保護者・地域と連携して、子供が安心して学べる学校をつくります

CSや萩っ子サポーターズクラブと連携し、魅力的な学校をつくります

(様式2)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表
委員名 ()

<本年度の目標>

--

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

--

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学
校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

--

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

--

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標 (取組の重点)

--

学習支援 令和5年度3学期 活動報告

【スタディサポート（スタサポ）】

月	学年	教科	サポート内容
1月	1年	生活	むかしからつたわるあそびをたのしもう
			「竹とんぼ作り」・「竹とんぼ飛ばし」
			作業サポート・安全見守り
2月	6年	家庭科	調理実習
			安全見守り
			安全見守り
2月	2年	図工	まだかたごんにちは「カッターナイフ作業」

【ものづくりサポーター】

作業月	製作物	参加者
1月	入学式モチーフ（カット作業）	4名 ※自由参加
2・3月	〃（仮展示・調整）	

【シヤワーズ】

参加者	募集	参加者
	2か月に一度	十数名/回
	冬季シヤワーズは一日1回	

令和5年度 関連授業『3学期 実績』

月	学年	授業	講師	担当職員	スタサポ	備考
1	1	生活 季節を感じよう・冬	環境学習指導員	古橋照久さん	安里先生 今川先生 美咲先生	講師対応のみ
2	2	国語 スーホの白い馬（馬頭琴）	佐藤クラシックギター工房	佐藤剛さん		